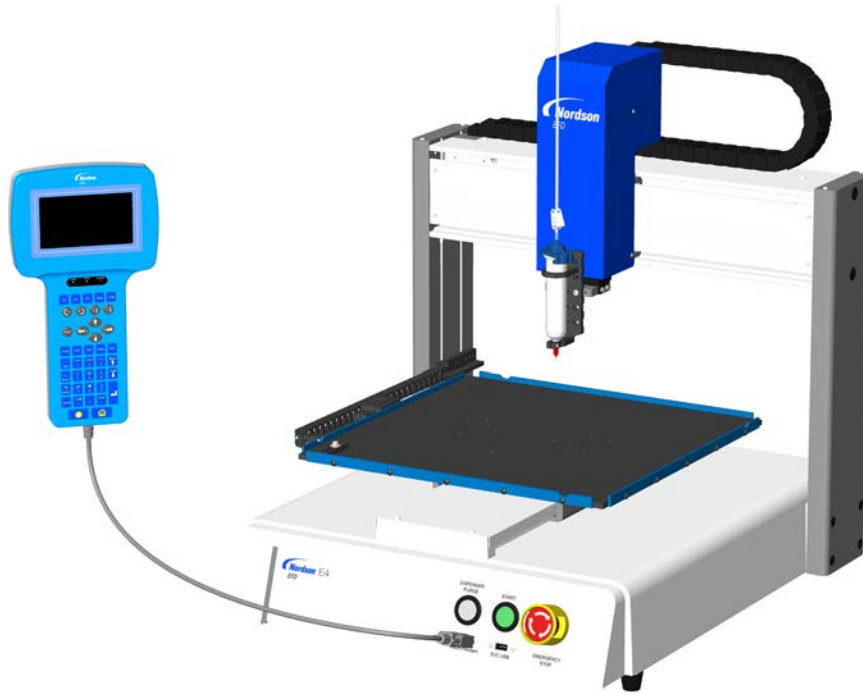


# Eシリーズ自動ディスペンシングシステム クイックプログラミングガイド

MT ファームウェア： 3.02



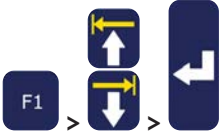

ノードソンEFDの取扱説明書のpdf  
ファイルは、[www.nordsonefd.com/jp](http://www.nordsonefd.com/jp)  
からダウンロードできます。

**Nordson**  
EFD

## 目次

目次.....	2
RunモードからTeachモードに切り替える方法.....	3
ドットを作成する方法.....	4
ラインを作成する方法.....	5
円弧を作成する方法.....	7
サークルを作成する方法.....	9
領域を埋める方法.....	10
ドット列を設定する方法 (Step & Repeat).....	12
ノズル高さの調整.....	14
チップアライナーなしのシステム.....	14
チップアライナーなしのシステム.....	16
プログラムを展開する方法と実行する方法.....	18
プログラムに名前を設定する方法.....	19
プログラムをクリアする方法とコピーする方法.....	20

## RunモードからTeachモードに切り替える方法

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F1を押します。</li> <li>・ MOVE UP / DOWNでTEACH/RUNに移動します。</li> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul>	<pre>[PROGRAM MENU] 1/1 01*Teach/Run 02 Program List 03 Reset Counter 04 Program Offset 05 Needle Adjust 06 Auto Needle Adjust</pre>
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ HOMEを押します。パスワードが要求される場合には、パスワードを入力します。</li> </ul>	<pre>[ TEACH MODE ]  PRESS [HOME] TO INITIALIZE SYSTEM</pre>

## ドットを作成する方法

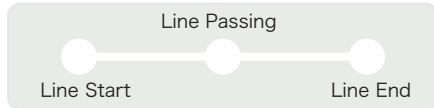


### 前提条件

- システムがTeachモードに設定されていること。3ページの「RunモードからTeachモードに切り替える方法」を参照してください。

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>ノズルを、塗布ドットの目的のXYZ位置に移動します。</li> </ul>	
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>SHIFT &gt; TYPEを押して、Dispense Dot画面を開きます。</li> <li>必要に応じて、XYZ座標を変更します。</li> </ul>	
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>F2を押して、Dispense Dotパラメーター画面を移動します。</li> <li>F1を押して、保存し、終了します。</li> </ul>	
4		<ul style="list-style-type: none"> <li>SHIFT &gt; ENDを押して、プログラムの終わりを登録します。</li> </ul>	
5		<ul style="list-style-type: none"> <li>STARTを押して、プログラムを実行します。</li> </ul>	

# ラインを作成する方法



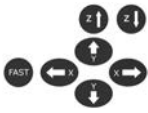

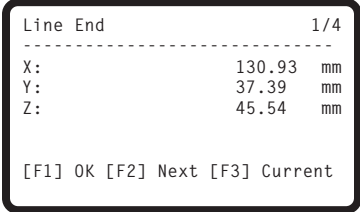

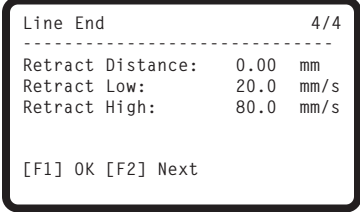


## 前提条件

- システムがTeachモードに設定されていること。3ページの「RunモードからTeachモードに切り替える方法」を参照してください。

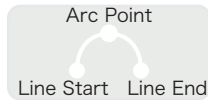
#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>ノズルを、最初の塗布ポイント(Line Start)のXYZ位置に移動します。</li> </ul>	
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>SHIFT &gt; 1 を押し、Line Startポイントとして、その位置を登録します。</li> <li>必要に応じて、XYZ座標を変更します。</li> </ul>	<pre>Line Start 1/2 ----- X:          130.93 mm Y:           37.39 mm Z:           45.54 mm  [F1] OK [F2] Next [F3] Current</pre>
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>F2 を押し、Line Startパラメーター画面に移動します。</li> <li>F1 を押し、保存し、終了します。</li> </ul>	<pre>Line Start 2/2 ----- Line Speed:    10.0 mm/s Pre-move Delay: 0.00 s Settling Distance: 0.00 mm Dispenser Off(0)/On(1): 1  [F1] OK [F2] Next</pre>
4		<ul style="list-style-type: none"> <li>ノズルを、二つ目のポイント(Line Passing)のXYZ位置に移動します。</li> </ul>	
5		<ul style="list-style-type: none"> <li>F2 を押し、Line Passingパラメーター画面に移動します。</li> <li>必要に応じて、XYZ座標を変更します。</li> </ul>	<pre>Line Passing 1/2 ----- X:          130.93 mm Y:           37.39 mm Z:           45.54 mm  [F1] OK [F2] Next [F3] Current</pre>
6		<ul style="list-style-type: none"> <li>F2 を押し、Line Passingパラメーター画面に移動します。</li> <li>F1 を押し、保存し、終了します。</li> </ul>	<pre>Line Passing 2/2 ----- Line Speed:    10.0 mm/s Node Time:     0.00 s Dispenser Off(0)/On(1): 1  [F1] OK [F2] Next</pre>

次のページに続く

## ラインを作成する方法(続き)

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
7		<ul style="list-style-type: none"> <li>ノズルを、最後の塗布ポイント(Line End)のXYZ位置に移動します。</li> </ul>	
8		<ul style="list-style-type: none"> <li>SHIFT &gt; 3を押し、Line Endポイントとして、その位置を登録します。</li> <li>必要に応じて、XYZ座標を変更します。</li> </ul>	
9		<ul style="list-style-type: none"> <li>F2を押し、Line Endパラメーター画面を移動します。</li> <li>F1を押し、保存し、終了します。</li> </ul>	
10		<ul style="list-style-type: none"> <li>SHIFT &gt; ENDを押し、プログラムの終わりを登録します。</li> </ul>	
11		<ul style="list-style-type: none"> <li>STARTを押し、プログラムを実行します。</li> </ul>	

## 円弧を作成する方法









### 前提条件

- システムがTeachモードに設定されていること。3ページの「RunモードからTeachモードに切り替える方法」を参照してください。

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>ノズルを、最初の塗布ポイント(Line Start)のXYZ位置に移動します。</li> </ul>	
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>SHIFT &gt; 1を押し、Line Startポイントとして、その位置を登録します。</li> <li>必要に応じて、XYZ座標を変更します。</li> </ul>	<pre>Line Start 1/2 ----- X:          130.93 mm Y:          37.39 mm Z:          45.54 mm  [F1] OK [F2] Next [F3] Current</pre>
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>F2を押し、Line Startパラメーター画面に移動します。</li> <li>F1を押し、保存し、終了します。</li> </ul>	<pre>Line Start 2/2 ----- Line Speed:    10.0 mm/s Pre-move Delay: 0.00 s Settling Distance: 0.00 mm Dispenser Off(0)/On(1): 1  [F1] OK [F2] Next</pre>
4		<ul style="list-style-type: none"> <li>ノズルを、円弧の上端とするXYZ位置に移動します(Arcポイント)。</li> </ul>	
5		<ul style="list-style-type: none"> <li>SHIFT &gt; MENU1を押し、Arcポイントとして、その位置を登録します。</li> <li>必要に応じて、XYZ座標を変更します。</li> <li>F1を押し、保存し、終了します。</li> </ul>	<pre>Arc Point ----- X:          130.93 mm Y:          37.39 mm Z:          45.54 mm  [F1] OK [F3] Current</pre>
6		<ul style="list-style-type: none"> <li>ノズルを、円弧の終端のXYZ位置(Line End)に移動します。</li> </ul>	

次のページに続く

## 円弧を作成する方法(続き)





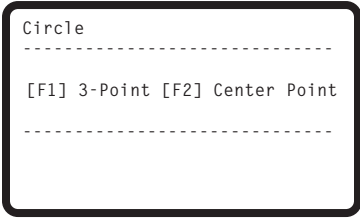
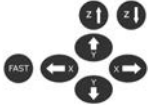


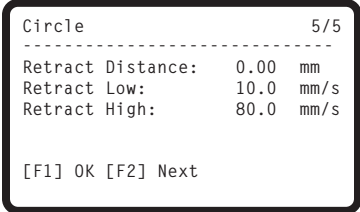



#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
7	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SHIFT &gt; 3を押し、Line Endポイントとして、その位置を登録します。</li> <li>・ 必要に応じて、XYZ座標を変更します。</li> </ul>	<pre> Line End 1/4 ----- X: 130.93 mm Y: 37.39 mm Z: 45.54 mm  [F1] OK [F2] Next [F3] Current </pre>
8	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F2を押し、Line Endパラメーター画面を移動します。</li> <li>・ F1を押し、保存し、終了します。</li> </ul>	<pre> Line End 4/4 ----- Retract Distance: 0.00 mm Retract Low: 20.0 mm/s Retract High: 80.0 mm/s  [F1] OK [F2] Next </pre>
9	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SHIFT &gt; ENDを押し、プログラムの終わりを登録します。</li> </ul>	
10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ STARTを押し、プログラムを実行します。</li> </ul>	

# サークルを作成する方法



## 前提条件

□ システムがTeachモードに設定されていること。3ページの「RunモードからTeachモードに切り替える方法」を参照してください。






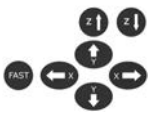




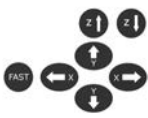
#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1	 >  >   または  	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SHIFT &gt; 4を押して、Circleメニューを開きます。</li> <li>・ F1を押して、サークル直径上の3点を選択し、サークルを作成します。</li> <li>・ F2を押して、サークルの中心点を入力し、サークルを作成します。</li> </ul>	 <pre>Circle ----- [F1] 3-Point [F2] Center Point -----</pre>
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ディスプレイ上に表示される指示に従い、XYZ座標を入力します。</li> </ul>	
3	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F2を押して、パラメーター画面を移動します。</li> <li>・ F1を押して、保存し、終了します。</li> </ul>	 <pre>Circle 5/5 ----- Retract Distance: 0.00 mm Retract Low: 10.0 mm/s Retract High: 80.0 mm/s ----- [F1] OK [F2] Next</pre>
4	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SHIFT &gt; ENDを押して、プログラムの終わりを登録します。</li> </ul>	
5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ STARTを押して、プログラムを実行します。</li> </ul>	

## 領域を埋める方法










### 前提条件

- システムがTeachモードに設定されていること。3ページの「RunモードからTeachモードに切り替える方法」を参照してください。

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1	 >  > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SHIFT &gt; 9を押して、Fill Areaメニューを開き、Fill Typeを選択します。</li> <li>・ 1 RECTANGLEを押します。</li> </ul> <p><b>注記:</b>この手順では、方形領域を埋める方法について記載します。</p>	<pre> Fill Area                                     1/2 ----- Fill Type:                                     2 1 Rectangle      5 Circle Out 2 Rectangle In   6 Polygon In 3 Rectangle Out  7 Polygon Out 4 Circle In [F1] OK [F2] Next </pre>
2	 > <b>xx.xx</b> > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F2を押して、Fill Areaパラメーター画面に移動します。</li> <li>・ 埋める領域のWidthとBand設定を入力し、F1を押して設定を保存し、プログラムに戻ります。</li> </ul>	<pre> Fill Area                                     2/2 ----- Width:                                       0.00 mm Band:                                       0.00 mm  [F1] OK [F2] Next </pre>
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ノズルを、埋める領域の上側左端に移動します。</li> </ul>	
4	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SHIFT &gt; 1を押し、Line Startポイントとして、その位置を登録します。</li> </ul>	<pre> Line Start                                   1/2 ----- X:   130.93 mm Y:   37.39 mm Z:   45.54 mm  [F1] OK [F2] Next [F3] Current </pre>
5	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F2を押して、Line Startパラメーター画面に移動します。</li> <li>・ F1を押して、保存し、終了します。</li> </ul>	<pre> Line Start                                   2/2 ----- Line Speed:                                10.0 mm/s Pre-move Delay:                            0.00 s Settling Distance:                         0.00 mm Dispenser Off(0)/On(1):                    1  [F1] OK [F2] Next </pre>
6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ノズルを、埋める領域の下側右端に移動します。</li> </ul>	

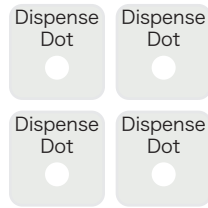
次のページに続く

## 領域を埋める方法(続き)

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
7	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SHIFT &gt; 3を押し、Line Endポイントとして、その位置を登録します。</li> </ul>	<pre> Line End 1/4 ----- X:          130.93 mm Y:          37.39 mm Z:          45.54 mm  [F1] OK [F2] Next [F3] Current </pre>
8	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F2を押し、Line Endパラメーター画面を移動します。</li> <li>・ F1を押し、保存し、終了します。</li> </ul>	<pre> Line End 4/4 ----- Retract Distance: 0.00 mm Retract Low:      20.0 mm/s Retract High:     80.0 mm/s  [F1] OK [F2] Next </pre>
9	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SHIFT &gt; ENDを押し、プログラムの終わりを登録します。</li> </ul>	
10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ STARTを押し、プログラムを実行します。</li> </ul>	





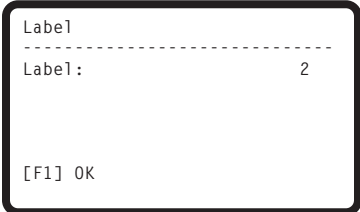



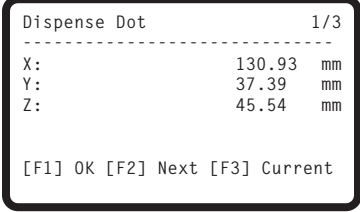


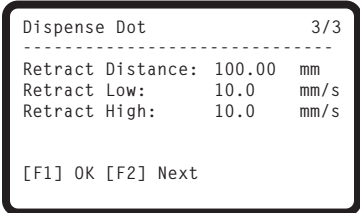



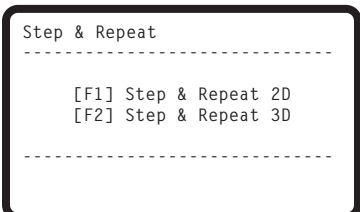
## ドット列を設定する方法(Step & Repeat)

配列内の複数の対象基材に同じパターンを塗布するには、Step & Repeatを使用します。




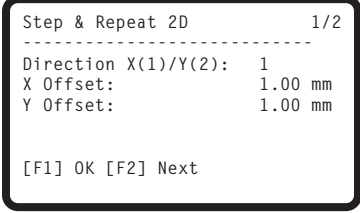


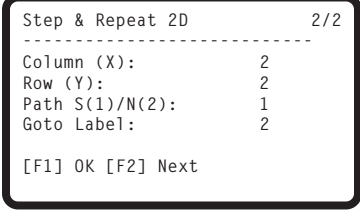



### 前提条件

- システムがTeachモードに設定されていること。3ページの「RunモードからTeachモードに切り替える方法」を参照してください。
- 複数の塗布対象基材が治具用プレートに正しく載せられていること。

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1	 >  >  >  	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SHIFT &gt; 8を押して、Label画面を開きます。</li> <li>・ Label番号を入力します(この例では2)。</li> <li>・ F1を押して、保存し、終了します。</li> </ul>	
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ノズルを、最初の塗布ドットに対する目的のXYZ位置に移動します。</li> </ul>	
3	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SHIFT &gt; TYPEを押して、Dispense Dot画面を開きます。</li> <li>・ 必要に応じて、XYZ座標を変更します。</li> </ul>	
4	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F2を押して、Dispense Dotパラメーター画面を移動します。</li> <li>・ F1を押して、保存し、終了します。</li> </ul>	
5	 >  > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SHIFT &gt; 5を押して、Step &amp; Repeatメニューを開きます。</li> <li>・ F1を押します。</li> </ul>	

次のページに続く

## ドット列を設定する方法(Step & Repeat) (続き)

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
6		<ul style="list-style-type: none"> <li>F2を押して、次の画面に移動します。</li> </ul>	 <pre> Step &amp; Repeat 2D 1/2 ----- Direction X(1)/Y(2): 1 X Offset: 1.00 mm Y Offset: 1.00 mm  [F1] OK [F2] Next </pre>
7	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>Columnフィールドに2を入力します。</li> <li>Rowフィールドに2を入力します。</li> <li>Goto Labelに、ステップ1からのラベル番号を入力します(この例では2)。</li> <li>F1を押して、保存し、終了します。</li> </ul>	 <pre> Step &amp; Repeat 2D 2/2 ----- Column (X): 2 Row (Y): 2 Path S(1)/N(2): 1 Goto Label: 2  [F1] OK [F2] Next </pre>
8	 > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>SHIFT &gt; ENDを押して、プログラムの終わりを登録します。</li> </ul>	
9		<ul style="list-style-type: none"> <li>STARTを押して、プログラムのテストを行います。</li> </ul>	

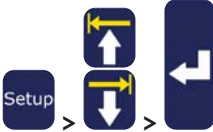
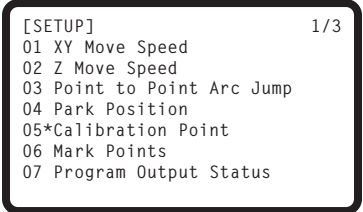

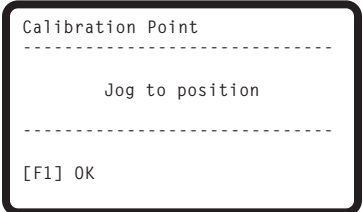
## ノズル高さの調整

### チップライナーなしのシステム

#### キャリブレーションポイントの設定(ニードル調整用初期設定)

##### 前提条件

- システムがTeachモードに設定されていること。3ページの「RunモードからTeachモードに切り替える方法」を参照してください。

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SETUPを押します。</li> <li>・ MOVE UP / DOWNを押して、CALIBRATION POINTに移動します。</li> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul>	 <pre>[SETUP] 1/3 01 XY Move Speed 02 Z Move Speed 03 Point to Point Arc Jump 04 Park Position 05*Calibration Point 06 Mark Points 07 Program Output Status</pre>
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業面にできるだけ近づくまで、ノズルを下にジョグします。</li> <li>・ F1を押して、設定を保存します。</li> </ul>	 <pre>Calibration Point ----- Jog to position ----- [F1] OK</pre>

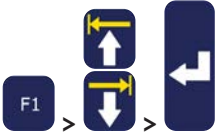

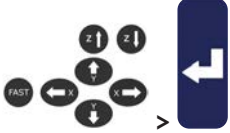
# ノズル高さの調整(続き)

## チップライナーなしのシステム(続き)

### ノズルの再調整(ニードル調整)

#### 前提条件

- ノズル高さの調整が行われていること。14ページの「キャリブレーションポイントの設定(ニードル調整の初期設定)」を参照してください。

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F1を押します。</li> <li>・ MOVE UP / DOWNを押して、NEEDLE ADJUSTに移動します。</li> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul>	<pre>[PROGRAM MENU] 1/1 01 Teach/Run 02 Program List 03 Reset Counter 04 Program Offset 05*Needle Adjust 06 Auto Needle Adjust</pre>
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul> <p>ノズルは、ユーザー定義のキャリブレーションポイントまで移動します。</p> <p><b>注記:</b>ノズルは、調整されたポイントよりも5 mm (0.2") 高い位置になり、ノズルの不用意な接触を防止します。</p>	<pre>Needle Adjust ----- Press [ENTER] to begin -----</pre>
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャリブレーションポイントの中央になるよう、ノズルを移動します。</li> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul> <p>システムは、再調整されたノズル高さに対して、塗布プログラムの調整を行います。</p>	<pre>Needle Adjust ----- Jog tip over calibration point ----- [ENTER]</pre>

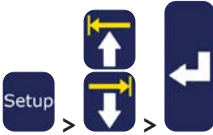
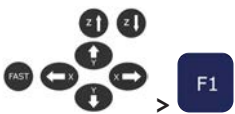


## ノズル高さの調整(続き)

### チップアライナーなしのシステム

#### キャリブレーションポイントの設定(自動ニードル調整用初期設定)

##### 前提条件

- システムがTeachモードに設定されていること。3ページの「RunモードからTeachモードに切り替える方法」を参照してください。

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SETUPを押します。</li> <li>・ MOVE UP / DOWNを押して、NEEDLE DETECTに移動します。</li> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul>	<pre>[SETUP] 2/3 08 Pause Status 09 Auto Purge 10 Pre-cycle Initialize 11 Pre-dispense Wait Time 12 Default Dispense Port 13*Needle Detect Setup 14 Run Limit</pre>
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ チップをチップアライナーに向けてジョグし、クロスヘア(クロスポイント)にできるだけ近づくまでチップを下げます。</li> <li>・ F1を押します。</li> </ul> <p>Needle Detect Setup画面が表示されます。</p>	<pre>Needle Detect Setup ----- Jog tip to needle detect device cross point ----- [F1] OK</pre>
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F1を押します。</li> </ul> <p>システムが、キャリブレーションを開始します。</p>	<pre>Needle Detect Setup ----- Press [F1] to search for needle position -----</pre>
4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F1を押すと、キャリブレーション動作の確認になります。</li> </ul> <p><b>注記:</b>F2を押すと、キャリブレーション動作を取り消します。</p>	<pre>Needle Detect Setup ----- Reset position? ----- [F1] Yes [F2] No</pre>

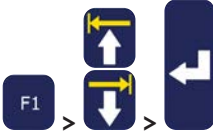
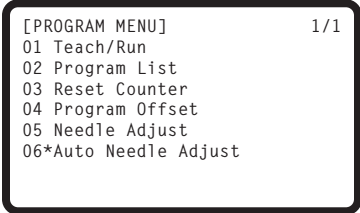

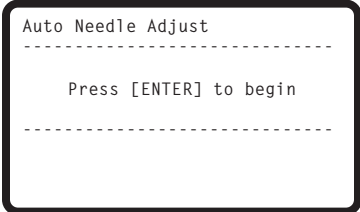

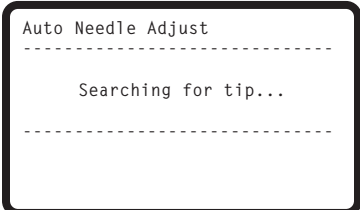
## ノズル高さの調整(続き)

### チップアライナーなしのシステム(続き)

#### ノズルの再調整(自動ニードル調整)

##### 前提条件

- ニードル検知位置が調整されていること。15ページの「キャリブレーションポイントの設定(自動ニードル調整の初期設定)」を参照してください。

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F1を押します。</li> <li>・ MOVE UP / DOWNを押して、AUTO NEEDLE ADJUSTに移動します。</li> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul>	
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul> <p>システムは、チップアライナーを使ってチップ高さを自動的にチェックし、チップの高さを調整するために必要なオフセット更新を表示します。</p>	
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検索の完了後、F1を押してキャリブレーション動作を確定します。</li> </ul>	

## プログラムを展開する方法と実行する方法

### 前提条件

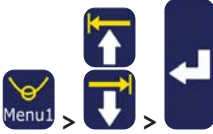
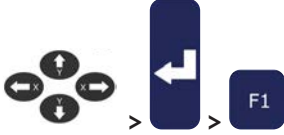
- システムがTeachモードに設定されていること。3ページの「RunモードからTeachモードに切り替える方法」を参照してください。

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F1を押します。</li> <li>・ MOVE UP / DOWNを押して、PROGRAM LISTに移動します。</li> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul>	<pre>[PROGRAM MENU] 1/1 01 Teach/Run 02*Program List 03 Reset Counter 04 Program Offset 05 Needle Adjust 06 Auto Needle Adjust</pre>
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ MOVE UP / DOWNを押して、実行するプログラムを選択します。</li> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul> <p>選択されたプログラムが現在のプログラムとなり、他のプログラム番号が選択されるまで展開された状態になります。</p>	<pre>Program List ----- 01          06 02          07 03*EXAMPLE 08 04          09 05          10 [F1] OK</pre>
3	 または	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ MOVE UP / DOWNを押して、編集するコマンド行を選択します。</li> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul>	<pre>0001 Line Start 10.0,1 0002 Line Passing 10.0,1 0003 Arc Point 0004*Dispense Dot 0005 EMPTY 0006 EMPTY 0007 EMPTY 0008 EMPTY</pre>
4	xxxxx または  > 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新しい座標を手動で入力するか、またはまたは</li> <li>・ F3を押して、XYZ値を現在のノズル位置に設定します。</li> <li>・ F1を押して、保存し、終了するか、あるいはESCを押して変更を取り消します。</li> </ul>	<pre>Dispense Dot 1/3 ----- X:          130.93 mm Y:          37.39 mm Z:          45.54 mm  [F1] OK [F2] Next [F3] Current</pre>
5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要であれば、さらに変更を行います。</li> <li>・ F1を押して、保存し、終了します。</li> </ul>	

## プログラムに名前を設定する方法

### 前提条件

- システムがTeachモードに設定されていること。3ページの「RunモードからTeachモードに切り替える方法」を参照してください。

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ MENU1を押します。</li> <li>・ MOVE UP / DOWNを押して、PROGRAM NAMEに移動します。</li> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul>	<pre>[MENU 1] 1/2 01 Group Edit 02 Ex. Step &amp; Repeat 03*Program Name 04 Axis Limit 05 Initialize Output 06 Jog Acceleration 07 Teach Move Z Clearance</pre>
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ X移動ボタンを押すと文字の左右に移動します。Y移動ボタンを押すと上下に移動します。</li> <li>・ ENTERを押すと、文字を選択します。</li> <li>・ CLEARを押すと、文字を消去します。</li> <li>・ F1を押して、保存し、終了します。</li> </ul>	<pre>Program Name ----- EXAMPLE -----       0123456789-._       ABCDEFGHIJKLM       NOPQRSTUVWXYZ [F1] OK</pre>

## プログラムをクリアする方法とコピーする方法

### 前提条件

- システムがTeachモードに設定されていること。3ページの「RunモードからTeachモードに切り替える方法」を参照してください。
- クリアする、あるいはコピーするプログラムが現在展開されていること。17ページの「プログラムを展開する方法と実行する方法」を参照してください。

#	操作キー	ステップ	ティーチペンダント表示
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ MENU1を押します。</li> <li>・ MOVE UP / DOWNを押して、UTILITY MENUに移動します。</li> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul>	<pre>[MENU 1] 2/2 08*Utility Menu 09 Diagnostic</pre>
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ MOVE UP / DOWNを押して、PROGRAMに移動します。</li> <li>・ ENTERを押します。</li> </ul>	<pre>[UTILITY] 1/1 01*Program 02 Memory 03 Key Beep 04 Online Signals 05 Barcode Scanner 06 System Lockout</pre>
3	 または 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 CLEARを押すと、現在のプログラムのすべてのアドレスがクリアされます。</li> <li>・ 2 COPYを押すと、現在のプログラムがコピーされます。</li> <li>・ F1を押して続行します。</li> </ul>	<pre>Program Utility Program 1 ----- 1 Clear 2 Copy Select: _ [F1] OK</pre>
4	 または 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 (Clear)を押すと、システムは確認を求めます。</li> <li>・ F1を押すとクリアを承諾します。F2を押すとクリアを取り消します。</li> </ul>	<pre>Program Utility ----- Clear Program 1  [F1] Yes [F2] No</pre>
5	 XX >	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2 (Copy)を押すと、システムはコピー先のプログラム番号を求めます(プログラム番号1~99)。</li> <li>・ F1を押すと、プログラムの内容すべてが選択されたプログラム番号にコピーされます。</li> </ul> <p><b>注記:</b>コピー先のプログラムが空で無い場合、プログラムの内容はコピーされるプログラムによって上書きされます。</p>	<pre>Program Utility ----- Copy Program 1 To: _  [F1] OK</pre>





ノードソン EFDは、世界40ヶ国に販売・サービス拠点を持っています。詳細は [www.nordsonefd.com/jp](http://www.nordsonefd.com/jp) をご覧ください

**日本**  
+81-3-5762-2760; [japan@nordsonefd.com](mailto:japan@nordsonefd.com)

**グローバル**  
+1-401-431-7000; [info@nordsonefd.com](mailto:info@nordsonefd.com)

WAVEデザインは、Nordson Corporationの登録商標です。  
©2023 Nordson Corporation 7361926 v070923